

施策名：犯罪に強い地域社会の確立

事業名	担当課・室名	ページ
安全・安心まちづくり連携推進事業	県民生活・男女共同参画課	1 / 4
地域防犯力強化育成事業	生活安全企画課、人身安全・少年課	1 / 4
空き交番・県民安全相談対策事業	地域課	1 / 4
特殊詐欺等被害防止対策推進事業	県民生活・男女共同参画課	2 / 4
特殊詐欺等水際対策強化事業	生活安全企画課	2 / 4
治安維持を担う人材育成推進事業	警務課、サイバー犯罪対策課	2 / 4
警察業務効率化推進事業	刑事企画課、交通指導課	3 / 4
装備資器材等充実強化費	刑事企画課、鑑識課、科学捜査研究所	3 / 4
犯罪被害者等支援推進事業	県民生活・男女共同参画課	3 / 4
青少年健全育成対策事業	私学振興・青少年課	4 / 4

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-5-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
1	<b>安全・安心まちづくり連携推進事業</b> （R2～）県民生活・男女共同参画課 次代を担う子ども達を犯罪被害から守るため、「ながら見守り」の普及や子ども連絡所の見える化に向けた取組を地域住民等と連携して行う。	①子ども連絡所の見える化 4,719 ②「ながら見守り」の普及・促進 2,971	協力宣言企業の登録数	目標値		30	60	見守り実施地区数	目標値		220	240	A		
				実績値		64	—		実績値		250	—			
				達成率		213.3%	—		達成率		113.6%	—			
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
			予算		7,901	8,115	実績値				通学路等における子どもたちの安全確保を図るため、学校関係者等と連携し、「子ども連絡所」に大きく目立つ「のぼり旗」を2,000枚設置し、いざという時に、子どもたちが駆け込みやすい環境づくりを進めた。また、子ども見守りのステッカーを650枚作成し、協力宣言事業所に配布したほか、子ども見守りのタスキを8,000枚作成配布して、ながら見守りの普及・促進に努めた。				
決算		7,682	—	達成率				引き続き、普及促進に努める。							

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
2	<b>地域防犯力強化育成事業</b> （H19～）生活安全企画課、人身安全・少年課 警察と学校が連携し、児童・生徒の非行防止等の充実を図るため、スクールサポーターを配置する。また、犯罪の未然防止を図るため、「まもめーる」等により地域の安全情報を県民に発信する。	①県下小・中・高校等への訪問による非行防止教室等各種活動の実施 20,689 ②スマートフォン利用者向けの「まもめーるアプリ」の改修 5,016 ③「まもめーる」等システム保守管理 2,126	スクールサポーター面接・情報交換回数	目標値	2,200	2,200	2,200	刑法犯認知件数	目標値	3,250	3,170	3,090	A		
				実績値	2,362	1,802	—		実績値	3,018	3,087	—			
				達成率	107.4%	81.9%	—		達成率	107.1%	102.6%	—			
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	「まもめーるアプリ」登録者数（ダウンロード数）	目標値	16,000	18,000	事業の成果・今後の方針				
			予算	20,490	27,831	22,951	実績値	19,113	—	コロナ禍による学校の臨時休校等により回数は減少したものの、スクールサポーターによる定期的な学校訪問により、学校と警察との情報共有の役割を担うとともに、非行防止教室や校外パトロール等を実施し、児童の非行防止及び安全確保に努めた。また、「まもめーるアプリ」に、メール画面から発生状況を吹き出し表示した防犯マップを確認することができる機能等を追加するとともに、「まもめーる」を534回配信して声掛け事案や特殊詐欺発生情報等を県民に提供し、被害拡大防止を図った。					
決算	20,481	26,437	—	達成率	119.5%	—	今後もスクールサポーター個々のスキルアップを図る研修の実施や活動周知の広報、「まもめーる」の利用拡大に向けた働きかけを行う。								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
3	<b>空き交番・県民安全相談対策事業</b> （H6～）地域課 空き交番の解消及びパトロールの強化を図るため、交番相談員を配置するとともに、県民生活の安全相談に対して迅速・的確に対応するため、警察安全相談員を配置する。	①交番相談員の配置（嘱託職員20名） 51,208 ②警察安全相談員の配置（嘱託職員8名） 20,845	交番相談員勤務日数	目標値	4,080	4,080	4,080	空き交番解消数	目標値	19	19	19	A		
				実績値	4,318	4,160	—		実績値	19	19	—			
				達成率	105.8%	102.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—			
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	警察安全相談員勤務日数	目標値	1,608	1,608	事業の成果・今後の方針				
			予算	64,140	72,053	72,882	実績値	1,633	1,671	—	交番相談員や警察安全相談員の配置数による当初の目標数値は達成しており、現体制下においては一定の効果が得られた。				
決算	63,698	70,933	—	達成率	101.6%	103.9%	—	現在、県内の交番33箇所に対し交番相談員は19箇所20名、警察署15署に対し生活安全相談員は7署8名を配置しているが、住民ニーズである「パトロールの強化」と「空き交番の解消」に定めるため、取扱い件数等状況の変化に応じた人員配置を検討していく。							

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-5-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
4	<b>特殊詐欺等被害防止対策推進事業</b> （R2～）県民生活・男女共同参画課 特殊詐欺等の被害を防止するため、市町村と連携した固定電話対策（警告、録音機能付き固定電話機購入費の助成）を実施する。	①特殊詐欺等防止機能付き電話機等購入費補助 7,500 ②啓発用チラシの作成・配布 625	啓発用のチラシの作成・配布 [枚]	目標値		80,000	80,000	<b>特殊詐欺被害件数</b> [件]	目標値		121	112	A			
				実績値		140,000	—		実績値		112	—				
				達成率		175.0%	—		達成率		107.4%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算		8,125	6,660	実績値				補助制度により、県内の65歳以上の高齢者宅に特殊詐欺等防止機能付き電話機等が1,092台設置され、特殊詐欺からの被害を防止することができた。				
				決算		5,793	—	達成率				引き続き、特殊詐欺等防止機能付き電話機等の普及・促進を図ることで、被害の防止に努める。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
5	<b>特殊詐欺等水際対策強化事業</b> （H30～）生活安全企画課 特殊詐欺の被害防止を図るため、各種の詐欺手口に対応した水際対策を強化する。	①特殊詐欺被害防止コールセンターによる県民への注意喚起 11,085 ②被害防止機能付き電話機の活用等による広報啓発の促進 6,252	コールセンター注意喚起完了件数 [件]	目標値	27,000	27,000	27,000	<b>特殊詐欺被害件数</b> [件]	目標値	130	121	112	A			
				実績値	27,946	28,145	—		実績値	118	112	—				
				達成率	103.5%	104.2%	—		達成率	109.2%	107.4%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算	14,569	17,337	16,781	実績値				被害に遭う可能性の高い高齢者宅を中心としたコールセンターによるきめ細かな注意喚起や、迷惑電話防止機能付き電話機の設置促進を図るための広報啓発等を実施したほか、コンビニ電子マネー取扱店舗による注意喚起を行うなど水際阻止対策を推進した結果、令和2年の特殊詐欺被害件数は前年より6件減少し、各種対策の成果が着実に現れている。				
				決算	14,231	16,189	—	達成率				しかし、65歳以上の高齢者被害は全体の5割を占め、また、特殊詐欺手口の約7割を占める架空料金請求詐欺の被害は、すべての年代に広がっているため、世代に応じて広範囲に注意喚起する取組を推進する。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
6	<b>治安維持を担う人材育成推進事業</b> （R1～R3）警務課、サイバー犯罪対策課 次代の治安維持を担う若手警察職員の確保・育成のため、職務執行能力の向上や早期戦力化に向け、スキルアップ研修等を充実するとともに、マネジメント講習等を通じて中堅幹部の意識改革を促し、魅力ある職場環境を整備する。	①サイバー犯罪対策能力、語学能力等スキルアップのための講習受講 4,900 ②SNSによる採用募集活動等による優秀な人材の確保 3,326 ③中堅幹部マネジメント能力等向上のための講習受講 1,874 ④コミュニケーション能力等向上のための研修 660	サイバー犯罪対策研修受講者数 [人] アンガーマネジメント講習受講者数 [人] コミュニケーション能力等研修実施回数 [回]	目標値	10	15	20	<b>刑法犯認知件数</b> [件]	目標値	3,250	3,170	3,090	A			
				実績値	10	39	—		実績値	3,018	3,087	—				
				達成率	100.0%	260.0%	—		達成率	107.1%	102.6%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	2	2	2	事業の成果・今後の方針				
				予算	10,107	10,760	10,925	実績値	2	2	—	部内通訳者に対する語学研修及び若手警察職員を対象としたコミュニケーション能力等向上のための研修では、ロールプレイングによる実践的な手法を取り入れ、より理解を深めることができた。また、最新の知見を有する民間事業者による警察署捜査員を対象とした実践的なサイバー犯罪対策研修により、サイバー事犯に対する初動対応能力の向上が図られた。更に、中堅幹部職員にアンガーマネジメントファシリテーターの資格を取得させ、資格取得者による他の職員への教養を実施し、職員の意識改革を促進した。今後も実践的な研修を継続し、県警全体の対処能力の底上げ及び魅力ある職場づくりを推進する。				
				決算	9,094	10,613	—	達成率	50.0%	100.0%	—					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-5-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
7	<b>警察業務効率化推進事業</b> (R2～R4) 刑事企画課、交通指導課 依然として発生している凶悪犯罪や複雑・多様化する警察業務に的確に対応するため、業務の効率化を推進する事件管理総合システム等を整備する。	①事件管理業務及び証拠品管理業務を行う事件管理総合システムの導入 2,915 ②現場図面作成用3Dレーザースキャナの整備 1,008	事件管理総合システムへの登録件数 [件]	目標値		全件	全件	刑法犯認知件数 [件]	目標値		3,170	3,090	A		
				実績値		245	—		実績値		3,087	—			
			達成率		100.0%	—	達成率		102.6%	—					
					3Dレーザースキャナ使用回数 [回]	目標値		13	51	事業の成果・今後の方針					
			実績値			5	—	令和2年度は、事件管理総合システム、3Dレーザースキャナを整備することにより、業務の負担軽減や適正管理を推進することができた。 令和3年度は、交通事故総合管理システムの改修に併せ、既存の交通事故分析システム及び切符管理システムを同システムに統合し、業務の合理化・効率化及び交通事故分析の高度化を図る。							
			達成率		38.5%	—									
			目標値												
実績値															
達成率															
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
予算		4,962	69,300												
決算		4,749	—												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針				
8	<b>装備資器材等充実強化費</b> (H15～) 刑事企画課、鑑識課、科学捜査研究所 重要犯罪などの捜査に迅速かつ的確に対応し、事件の早期解決を図るため、各種の先端装備資器材を整備する。	科学技術の活用（先端装備資器材リース） ①指紋情報管理システムリース（1式）及び消耗品 ②情報分析システムリース（4台） ③微量薬物分析装置リース（1式） ④犯罪者プロファイリング用捜査支援システムリース（1式） ⑤総合捜査情報検索システムリース（1式） ⑥映像自動検索装置リース（1式）	事件発生時における迅速かつ綿密な初動警察活動及び先端装備資器材を活用したDNA型鑑定、情報分析等により、殺人、強盗等の重要犯罪の検挙率は全国平均を上回った。今後も初動捜査の効率・高度化を図るため、最先端の技術を装備した資器材の整備を継続する必要がある。				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
				予算	85,964	89,123	93,250
				決算	85,541	85,383	—

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
9	<b>犯罪被害者等支援推進事業</b> (H30～) 県民生活・男女共同参画課 犯罪被害者等の置かれている状況の理解を深め、被害者等の二次的被害の防止を図るとともに、援助を必要とする人に寄り添い支援するため、相談体制の強化や経済的負担の軽減を図る。	①犯罪被害者等支援コーディネートターの設置 2,679 ②市町村の犯罪被害者等見舞金支給事業への補助 750	支援関係機関連携会議開催数 [回]	目標値	5	5	5	支援関係機関研修参加者数 [人]	目標値	120	120	120	A		
				実績値	5	5	—		実績値	110	159	—			
			達成率	100.0%	100.0%	—	達成率	91.7%	132.5%	—					
					支援ノートの作成数 [件]	目標値	1	1	1	事業の成果・今後の方針					
			実績値	1		1	—	犯罪被害者等支援関係機関ネットワーク会議を設置し、この中で、一次的な相談対応等の役割が期待される市町村向けの演習を行った結果、実際の市町村相談窓口での対応力向上が図られた。 引き続き、各支援機関間の顔の見える関係づくりと連携強化に努め、他都道府県に類を見ない県内全市町村参加型のネットワークによる、犯罪被害者等への寄り添い支援の充実を図る。							
			達成率	100.0%	100.0%	—									
			目標値	4	4	5									
実績値	2	2	—												
達成率	50.0%	50.0%	—												
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
予算	4,349	4,246	7,805												
決算	3,637	3,555	—												

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-5-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額				主 な 事 業 内 容	事 業 の 成 果 ・ 今 後 の 方 針
10	<b>青少年健全育成対策事業</b> ( ~ ) 私学振興・青少年課 青少年の健全育成及び再犯防止のために関係機関と連携して取組を行うとともに、その活動を支援する。				①大分県青少年健全育成審議会の開催 青少年の健全な育成に関する条例に基づき、有害図書等の指定、青少年健全育成に関する重要な事項の調査・審議 ②青少年団体補助 青少年育成県民会議の団体等が行う青少年育成に向けた活動に対して助成 ③再犯防止推進に関する経費 「大分県再犯防止推進計画」に基づき、犯罪をおこした人への社会復帰に対する支援を行うことで、再犯防止につながるよう、関係機関の活動を推進	有害図書等の指定など環境浄化を行うことで、青少年の非行件数は減少傾向にある。また、自然体験活動等青少年団体が行う活動に対して助成することで、青少年団体の青少年育成活動の活性化につながっている。 再犯防止については、令和5年度までに再犯者50人以下を目標として計画を進めるため、協議会において施策を定めている。令和2年度は関係機関で各施策の目標を設定したところで、今後も課題を共有しながら取組を進めていく。
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	予算	7,550	6,680	8,020		
	決算	6,926	5,978	—		